

学生寄宿舍の入居期間延長申請（日本人学生）について

1. 提出書類

1) 全員が提出する書類

<p>①入居期間延長許可申請書（日本人学生用） 様式①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不備の無いよう記入してください。
<p>②家庭調書 様式②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年11月1日現在の状況で記入してください。
<p>③令和7年度 所得証明書（内容は令和6年分の所得が記載されているものです。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・父親と母親（又は学資負担者）の所得証明書（それぞれについて所得の内訳が記載されたもの）が必要です。 ・市区町村発行のもの（原本） ・源泉徴収票は不可（要注意） <p>※父親と母親の所得証明書は無収入（例えば、主婦）であっても必要です。 所得がない場合は所得証明書を発行しないところもありますが、その場合は非課税証明書を提出してください。</p>

※入居期間延長を希望する寮生のうち、11月分までの寮費に未納分がある寮生については、入居期間延長選考の対象としない可能性があります。入居期間延長を希望する寮生は、11月分までの寮費を必ず支払ってください。

2) 該当する者が提出する書類

<p>所得証明書に記載されていない収入に関する書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・父親及び母親に、所得証明書に記載されていない収入がある世帯 例) 遺族年金・障害者年金等 	<ul style="list-style-type: none"> ・受給額の年額がわかるものの写し (令和7年分年金額改定通知書等)
<p>令和7年1月以降に収入状況が変わったことに関する書類</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・父親及び母親（又は学資負担者）が令和7年1月以降に就職、退職又は転職した世帯 	<p>a) 退職後、無職の場合（提出書類：2点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職証明書等（任意）の写し又は様式③ *雇用保険受給資格者証の写しでも可。 ・無職申立書（様式⑧） <p>b) 転職した場合（提出書類：2点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前職の退職証明書等（任意）の写し又は様式③ *雇用保険受給資格者証の写しでも可。 ・給与月額証明書（様式④） <p>c) 就職した場合（提出書類：1点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給与月額証明書（様式④）

特別事情に関する書類 ※選考の際参考にします	<ul style="list-style-type: none"> ・長期（6ヶ月以上）に療養を要する人がいる世帯 *申請時より6ヶ月以上前から継続的に治療を行っており、今後も引き続き治療が必要な傷病に該当するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期療養証明書（様式⑤） ※ただし、健康保険等によって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補填される金額は控除対象外です。
	<ul style="list-style-type: none"> ・主たる家計支持者が別居している（単身赴任）世帯（勤務先の都合による場合のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学資負担者別居（単身赴任）に伴う支払申立書（様式⑥） ・赴任先の住民票又はアパート契約書の写し等 ・支払った金額を確認できる領収書（写し）等
	<ul style="list-style-type: none"> ・本人もしくは学資負担者が令和7年4月以降に風水害等の災害を受けた世帯 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況申立書（様式⑨） ・被災（罹災）証明書 ・被災（罹災）額証明書 ・家屋課税台帳登録証明書 ・損害保険金等支払証明書 等 <p>※ 被災額とは、被害金額が記載された証明書の額から、損害賠償金等保証された金額を差し引いた額をいいます。</p> <p>※ 単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではありません。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・同一生計内で障がい者、要介護認定者のいる世帯 	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳等の写し
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護の認定を受けている者 	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護支給証明書（様式⑦） *保護費決定（変更）通知の写しでも可
<p>その他必要に応じて、記載されている以外の書類の提出をお願いすることがあります。</p>		

- (注) 1. 様式①～⑨について複数枚必要な場合は、各自コピーをしてください。
2. 提出された個人情報は、寄宿舍業務（各種委員会を含む）のためだけに利用されます。その他の目的には利用されません。

2. 申請書等提出期限

令和7年12月8日(月) 17時

※期限後の申請は、受理することができません。

※この延長申請を行わなかった者については、在学生向けに次年度の募集を行ったとしても、応募することができません。

3. 申請窓口及び方法

①宮崎大学 学び・学生支援機構 学生支援課

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地

②郵送又は持参(郵送の場合は、申請書等提出期限までに必着)

③受付時間 8時30分～17時(時間厳守)

4. 申請書類の注意事項

①本人以外からの申請は受け付けられません。

②申請書類の記入漏れ又は添付書類に不備があった場合は、選考から除外されることがありますので、この要項をよく読んで正確に記入してください。

また、入居期間延長許可後、書類に虚偽の事実が判明した場合は、入居期間延長許可を取り消すことがあります。

③申請後、記載事項に変更があった場合や申請を取り消す場合は、速やかに学生支援課「学生寄宿舍担当」まで届け出てください。

④提出された書類は、お返しできませんのでご承知おきください。

⑤入居期間延長許可後、現入居期間終了日までに令和7年度分寄宿料等の滞納のある者は、入居期間延長許可を取り消す場合がありますので十分ご注意ください。

寮費支払確認

入居期間延長許可申請書(日本人学生用)

年 月 日

宮崎大学長 殿

寄宿舍名 男子寄宿舍
女子寄宿舍
国際交流宿舎

居室番号 _____号室

学部又は研究科名 _____

学科・課程、学年 _____ 年次

学籍番号 _____

フリガナ氏名 _____

電話番号(携帯) _____

下記のとおり、入居期間を延長したいので許可くださるよう申請します。

記

1. 現入居許可期間

年 月 日から 年 月 日まで

2. 入居延長希望期間

令和8年4月1日から令和9年3月20日まで

3. 延長を希望する理由

.....

.....

.....

備考 1 「氏名」欄は、必ず自署してください。

家庭調書

(記入上の注意)

- 令和7年11月1日現在の状況を記入してください。
- ※印は、該当するものを○で囲んでください。
- 太枠内 は大学記入欄です。
- 特別な事情に該当する場合、本要項に定める所定様式(添付書類)の提出がない場合、控除の対象となりません。
- 家族状況欄は、同居・別居を問わず申請者と生計を一にする方を全員記入してください。ただし、既に別居独立して生計を別にしていない兄弟姉妹については記入不要です。
- 「同居または別居」欄は、保護者の住所を中心に記入してください。

フリガナ 氏名		入居区分	<input type="checkbox"/> 男子寄宿舍 <input type="checkbox"/> 女子寄宿舍 <input type="checkbox"/> 国際交流宿舍	
		居室番号		
住所等	本人	(〒 -)	家族	(〒 -)
		電話(携帯) - -		
保護者	フリガナ 氏名		本人との 続柄	
緊急連絡先 (保護者の勤務先電話番号、携帯電話等)		() -	【 】	
本人の 健康状態		既往症		
特別な事情 ※該当者のみ記入してください。	(注1) 母子父子世帯	※母無死亡・生別 ※父無死亡・生別		<input type="checkbox"/> 該当せず <input type="checkbox"/> 該当
	障がい者の いる世帯	続柄() ※障がい者・原爆被爆者(障がい者) 手帳番号()	人	
		続柄() ※障がい者・原爆被爆者(障がい者) 手帳番号()		
	長期療養者の いる世帯	続柄() 療養期間 年 月から ※入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費(千円)	合計(年額)(万円)	
		続柄() 療養期間 年 月から ※入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費(千円)		
学資負担者 の別居	1か月当たりの住居・光熱水費(千円)			
風水害等の災害 を受けた世帯	被害内容			

家族状況（申請者本人を除く）	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先	※同居または別居 （保護者の住所を中心に）		
						同居 ・ 別居		
						同居 ・ 別居		
						同居 ・ 別居		
						同居 ・ 別居		
						同居 ・ 別居		
	(注2) 就学者	続柄	氏名・年齢	学校名・学年	※設置区分	※通学区分	※学校種別	
			(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校 (高等課程) 7:専修学校 (専門課程)	
			(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校 (高等課程) 7:専修学校 (専門課程)	
			(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校 (高等課程) 7:専修学校 (専門課程)	
			(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校 (高等課程) 7:専修学校 (専門課程)	
			(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校 (高等課程) 7:専修学校 (専門課程)	

注1) 母子・父子世帯の控除は、次の①～⑥のいずれかの世帯構成の場合に適用します。

- ①母又は父と18歳未満の子の世帯。
- ②母又は父と18歳未満の子及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯。
- ③18歳未満の子の世帯。
- ④祖父母と18歳未満の子の世帯。
- ⑤配偶者のいない兄弟と18歳未満の子の世帯。
- ⑥配偶者のいない兄弟と18歳未満の子及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯。

- ※1. 上記②、⑥における経済力のないとは、所得の年額が50万円以下の方のことをいいます。
 2. 18歳以上の就学者及び長期療養、心身障害等のため経済力のない方は18歳未満の子として扱います。

注2) 就学者とは…次の①、②に在学している方のみ該当します。

- ①小、中、高、高専、大学（大学院、専攻科、別科を含む。放送大学については、全科履修生、特科生に限る。）、盲・ろう・養護学校
- ②専修学校（高等課程、専門課程）
 ※専修学校の一般課程、各種学校（予備校、高校補習科、職業訓練学校、水産大学校を除く〇〇大学校、その他）は該当しません。

家庭調書

※記入例

(記入上の注意)

- 令和7年11月1日現在の状況を記入してください。
- ※印は、該当するものを○で囲んでください。
- 太枠内 は大学記入欄です。
- 特別な事情に該当する場合、本要項に定める所定様式(添付書類)の提出がない場合、控除の対象となりません。
- 家族状況欄は、同居・別居を問わず申請者と生計を一にする方を全員記入してください。
ただし、既に別居独立して生計を別に行っている兄弟姉妹については記入不要です。
- 「同居または別居」欄は、保護者の住所を中心に記入してください。

フリガナ 氏名		ミヤギ ハコ 宮崎 花子		入居区分	<input type="checkbox"/> 男子寄宿舍 <input type="checkbox"/> 女子寄宿舍 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流宿舍		
				居室番号	K-000		
住所等	本人	(〒889-2192) 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目 1番地		家族	(〒123-1234) 宮崎県都城市1番地		
		電話(携帯) 0985-12-3456			電話 0986-65-4321		
保護者	フリガナ 氏名	ミヤギ タロウ 宮崎 太郎			本人との 続柄	父	
緊急連絡先 (保護者の勤務先電話番号、携帯電話等)				(090) 1234 - 5678 【父の携帯電話】			
本人の 健康状態	良好		既往症	なし			
特別な事情 ※該当者のみ記入してください。	(注1) 母子父子世帯	※母無死亡・生別 ※父無死亡・生別				<input type="checkbox"/> 該当せず <input type="checkbox"/> 該当	
	障がい者の いる世帯	続柄() ※障がい者・原爆被爆者(障がい者) 手帳番号()				人	
		続柄() ※障がい者・原爆被爆者(障がい者) 手帳番号()					
	長期療養者の いる世帯	続柄() 療養期間 年 月から ※入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費(千円)				合計(年額)(万円)	
		続柄() 療養期間 年 月から ※入院・通院・自宅療養 1か月当たり療養費(千円)					
学資負担者 の別居	1か月当たりの住居・光熱水費 (千円)						
風水害等の災害 受けた世帯	被害内容						

家族状況（申請者本人を除く）	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先	※同居または別居 (保護者の住所を中心に)
		父	宮崎 太郎	50	(株)△△商事	同居・別居
		母	宮崎 京子	50	〇〇スーパー	同居・別居
						同居・別居
						同居・別居
						同居・別居
(注2)就学者	続柄	氏名・年齢	学校名・学年	※設置区分	※通学区分	※学校種別
	兄	宮崎 春男 (20歳)	〇〇大学 (2年)	①:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 ②:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 ④:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程)
	妹	宮崎 夏子 (16歳)	〇〇高校 (1年)	1:国立 2:公立 ③:私立	①:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 ③:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程)
		(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程)
		(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程)
		(歳)	(年)	1:国立 2:公立 3:私立	1:自宅 2:自宅外	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学 5:高専 6:専修学校(高等課程) 7:専修学校(専門課程)

注1) 母子・父子世帯の控除は、次の①～⑥のいずれかの世帯構成の場合に適用します。

- ①母又は父と18歳未満の子の世帯。
- ②母又は父と18歳未満の子及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯。
- ③18歳未満の子の世帯。
- ④祖父母と18歳未満の子の世帯。
- ⑤配偶者のいない兄弟と18歳未満の子の世帯。
- ⑥配偶者のいない兄弟と18歳未満の子及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯。

- ※1. 上記②、⑥における経済力のないとは、所得の年額が50万円以下の方のことをいいます。
 2. 18歳以上の就学者及び長期療養、心身障害等のため経済力のない方は18歳未満の子として扱います。

注2) 就学者とは…次の①、②に在学している方のみ該当します。

- ①小、中、高、高専、大学（大学院、専攻科、別科を含む。放送大学については、全科履修生、特科生に限る。）、盲・ろう・養護学校
- ②専修学校（高等課程、専門課程）
 ※ 専修学校の一般課程、各種学校（予備校、高校補習科、職業訓練学校、水産大学校を除く〇〇大学校、その他）は該当しません。

退職証明書

事業所代表者 殿

就業者 氏名 _____ 年齢 (____ 歳)

このたび、宮崎大学に入学又は在学する私の(続柄).....(氏名).....が、
令和8年度学生寄宿舍入居の申請をするため、下記について証明をお願いします。

記

退 職 年 月 日	年 月 日
備 考	

上記のとおり証明します。

年 月 日

事業所 (雇用主)

所 在 地

電 話

名 称

代表者 (支払者) 名

印

給与月額証明書

事業所代表者 殿

就業者 氏名 _____ 年齢 (歳) _____
 住所 _____

このたび、宮崎大学に入学又は在学する私の(続柄) _____ (氏名) _____ が、令和8年度学生寄宿舎入居の申請をするため、下記について証明をお願いします。

記

就職年月日	_____年_____月_____日
採用の形態	※ 常勤・パート・アルバイト・その他 ()
給与月額	※ 月給・日給・時間給
	1ヶ月の支給総額 _____ 円 (※見込み) (うち交通費) _____ 円 ※勤務月が3ヶ月に満たない場合は見込み額を記入してください。 ※毎月の支給総額に大きな変動があるなど、1ヶ月の支給総額の記入が困難な場合は、最近3ヶ月の平均月額を記入してください。
賞与(ボーナス)支給の有無 (予定を含む)	※ 有・無 有の場合 年 _____ 回支給 (1回当たりの支給額(見込み) _____ 円)
備考	

(※は、該当事項を○で囲んでください。)

上記のとおり証明します。

年 月 日

事業所(雇用主)

所在地

電話 () -

名称

代表者(支払者)名

印

- (注) 1. パート勤務の1ヶ月分の支給総額は、最近3ヶ月分の平均を月額としてください。
 2. 通勤手当が支給されている場合は、1ヶ月分の支給総額から差し引いてください。
 3. 事業所の証明が発行できない場合は、上記証明欄に必要事項を記入し、最近3ヶ月分の給与明細を添付して提出頂いても結構です。

大学側 記入欄	年間収入金額(推算)
	1ヶ月の支給総額 × 月数 = 年間収入金額
	給与 (円) × (月) = (円)
	賞与 (円) × (月) = (円)
	計 (円)
	賞与がない場合：1ヶ月分の支給金額×12月で算出
	賞与がある場合：1ヶ月分の支給金額×15月で算出

長期療養証明書

診療機関 殿

受診者 氏名 _____ 年齢 (歳) _____
住所 _____

このたび、宮崎大学に入学又は在学する私の(続柄) _____ (氏名) _____ が、令和8年度学生寄宿舎入居申請するため、下記について証明をお願いします。

記

1. 傷病名 _____ (プライバシーに関わる場合は未記入で可)
2. 診療開始日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
3. 診療期間 入院(予定) _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日
通院(予定) _____ 月・週 _____ 回程度で _____ 年 _____ 月 _____ 日

領収月	患者負担額 (入院患者の食費は除く)	領収月	患者負担額 (入院患者の食費は除く)
令和7年1月		令和7年7月	
令和7年2月		令和7年8月	
令和7年3月		令和7年9月	
令和7年4月		令和7年10月	
令和7年5月		令和7年11月	
令和7年6月		令和7年12月	
		計	①

医療費について、上記のとおり証明します。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

所在地

電話 (_____) _____ - _____

医療機関名

医師名等

①

補填金額(申請者記入)

*保険等による医療給付(高額療養費等)で補填された金額があれば記入してください。

年 月	補填金額	年 月	補填金額
令和7年1月		令和7年7月	
令和7年2月		令和7年8月	
令和7年3月		令和7年9月	
令和7年4月		令和7年10月	
令和7年5月		令和7年11月	
令和7年6月		令和7年12月	
		計	②

① - ②

円

【注意事項】

- 長期療養の認定要件は「申請時より6か月以上前から継続的に治療を行っており、今後も引き続き治療が必要な傷病」となります。
- 証明書には、申請時までに出した医療費(保険適用分)及び保険等による医療給付(高額療養費等)で補填された金額(過去1年分まで)を記入してください。
- 領収予定の金額は記入しないでください。
- 老人介護施設等での療養費については控除できません。

学資負担者別居（単身赴任）に伴う支払申立書

年 月 日

宮崎大学長 殿

申請者氏名 _____

学資負担者氏名 _____

住所 _____

電話（ ） _____

学資負担者の単身赴任に係る支払経費について、下記のとおり申し立てます。

記

支払月	電気料(円)	ガス料(円)	水道料(円)	家賃		計 家賃は個人負担のみ を含めること(円)
				契約金額(円)	個人負担額(円)	
令和7年1月						
令和7年2月						
令和7年3月						
令和7年4月						
令和7年5月						
令和7年6月						
令和7年7月						
令和7年8月						
令和7年9月						
令和7年10月						
令和7年11月						
令和7年12月						
計						
単身赴任者のために特別に支出した家具・家事用品（実費）						
合 計						

- 赴任先の住民票を添付してください（住民票異動の届け出をしていない場合は、アパート契約書の写し等住所の確認できるものを貼付してください）。

（注）上記金額の確認できる領収書（写）等を添付してください。添付のない金額については控除できません。

生活保護支給証明書

各福祉事務所長 殿

受給者 氏名 _____ 年齢 (歳) _____

住 所 _____

このたび、宮崎大学に入学又は在学する私の(続柄).....(氏名).....が、令和8年度学生寄宿舍入居申請するため、下記について証明をお願いします。

記

○ 令和7年(令和7年1月～令和7年12月)の支給額

支給月	支給額	支給月	支給額
令和7年 1月	円	令和7年 7月	円
令和7年 2月	円	令和7年 8月	円
令和7年 3月	円	令和7年 9月	円
令和7年 4月	円	令和7年10月	円
令和7年 5月	円	令和7年11月	円
令和7年 6月	円	令和7年12月	円
		計	円

※令和7年中に支払った実際の金額を記入してください。

上記のとおり証明します。

年 月 日

証明者

無 職 申 立 書

年 月 日

宮崎大学長 殿

学籍(受験)番号 _____

申請者氏名 _____

申立人氏名 _____

生年月日 _____ 年 月 日 (歳)

令和8年度学生寄宿舎入居を申請するにあたり、申立人は下記のとおり無職であることを申し立てます。

1. 理 由

無職となった年月 (年 月) 就職見込み有無 (有 無)派遣会社登録中 (有 無)

2. 前職の有無

 有 無

※有の場合

前勤務先名

在職期間 自 年 月 日

至 年 月 日

雇用(失業)保険の受給 有(受給中・受給終了) 無

総受給額 _____ 円 (年 月 日現在)

3. 現在の生活費の出所

○ 該当項目の□に、レ点を付けてください。

※ 申立人の自筆で記入してください。

※ 特別な理由により申立人の自筆が無理な場合は代筆可。その場合は下記余白に代筆理由を記入し、
 代筆者は自署・押印してください。

被害状況申立書

年 月 日

宮崎大学長 殿

学籍(受験)番号

申請者氏名

申立人氏名 (続柄)

令和8年度学生寄宿舍入居申請に際し、災害の被害状況については、下記のとおり相違ないことを申し立てます。

記

1. 被害の種類 ※ 台風・水害・火災・震災・崩壊・その他 ()

2. 被害日時 年 月 日 時 分頃

3. 被害場所

4. 被害状況

5. 被害により、上記住所に在住していない場合は、現住所を記入してください。

現住所 TEL () -

6. 被害額

日常生活を営むために必要な最低限度の資材の被害額 (衣料・家具の購入費・修理費等をいいます。)			
品名	被害額	品名	被害額
	円		円
	円		円
	円		円

生産手段(田畑店舗等)に被害を受け、長期にわたって収入減となる年間金額		
被害を受けた生産手段	収入減となる年間金額	備考
	円	

7. 保険金・損害賠償金等(※有・無)

保険金の名称		支払金額	円
損害賠償金等の名称		支払金額	円

8. 家庭調書に記入する被害額 6 - 7 = 円 ≒ 円

- ※は、該当事項を○で囲んでください。
- 単に被害額や復旧費を控除するものではありません。
- 確定申告時に雑損控除を行っていただければ、その写しを提出してください。

提出書類チェックリスト

以下のリストで必要書類をご確認の上、学生支援課までご提出ください。

- ・書類に不備がある場合は、選考の対象外となる可能性があります。
- ・受理した申請書類は返却いたしません。

全員が提出する書類

<input type="checkbox"/>	提出書類チェックリスト … 本紙
<input type="checkbox"/>	①入居期間延長許可申請書【様式①】
<input type="checkbox"/>	②家庭調書【様式②】
<input type="checkbox"/>	③所得証明書 … 父親及び母親（又は学資負担者）のものが必要

該当する者が提出する書類

<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・父親及び母親に、所得証明書に記載されていない収入がある世帯 例) 遺族年金・障害者年金等 	<ul style="list-style-type: none"> ・受給額の年額がわかるものの写し (令和7年分年金改定通知書等)
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・父親及び母親（又は学資負担者）が令和7年1月以降に就職、退職又は転職した世帯 	<ul style="list-style-type: none"> a) 退職後、無職の場合（提出書類：2点） <ul style="list-style-type: none"> ・退職証明書等（任意）の写し又は様式③ ※雇用保険受給資格者証の写しでも可。 ・無職申立書（様式⑧） b) 転職した場合（提出書類：2点） <ul style="list-style-type: none"> ・前職の退職証明書等（任意）の写し又は様式③ ※雇用保険受給資格者証の写しでも可。 ・給与月額証明書（様式④） c) 就職した場合（提出書類：1点） <ul style="list-style-type: none"> ・給与月額証明書（様式④）
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・長期（6か月以上）に療養を要する人がいる世帯 ※申請時より6か月以上前から継続的に治療を行っており、今後も引き続き治療が必要な傷病に該当するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期療養証明書（様式⑤） <p>※ただし、健康保険等によって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補填される金額は控除対象外です。</p>
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・主たる家計支持者が別居している（単身赴任）世帯（勤務先の都合による場合のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・学資負担者別居（単身赴任）に伴う支払申立書（様式⑥） ・赴任先の住民票又はアパート契約書の写し等 ・支払った金額を確認できる領収書（写し）等
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・本人もしくは学資負担者が令和7年4月以降に風水害等の災害を受けた世帯 	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況申立書（様式⑨） ・被災（罹災）証明書 ・被災（罹災）額証明書 ・家屋課税台帳登録証明書 ・損害保険金等支払証明書 等 <p>※ 被災額とは、被害金額が記載された証明書の額から、損害賠償金等保証された金額を差し引いた額をいいます。</p> <p>※ 単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではありません。</p>
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・同一生計内で障がい者、要介護認定者のいる世帯 	<ul style="list-style-type: none"> 身体障害者手帳等の写し
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護の認定を受けている者 	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護支給証明書（様式⑦） <p>※保護費決定（変更）通知の写しでも可</p>